医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	心房中隔欠損症に対する経カテーテル閉鎖術後の心房・心室リモデリングと臨床経過に関する後ろ向き縦断研究
研究責任者	小児循環器科・成人先天性心疾患科　内山　弘基
研究実施体制	本研究は聖隷浜松病院小児循環器科・成人先天性心疾患科が実施します。
研究期間	臨床研究審査委員会承認日　～　2032 年　3 月　31 日
対象者	2013 年 8 月から 2026 年 8 月までの間に聖隷浜松病院小児循環器科または成人先天性心疾患科に通院または入院した心房中隔欠損症の患者のうち、経カテーテル閉鎖術を施行した患者様
研究の意義・目的	本研究は、心房中隔欠損症に対する経カテーテル閉鎖術前後の右房、右室および左房、左室の形態・機能の経時的変化を明らかにし、閉鎖時年齢によって心臓リモデリングの開始時期、速度および到達程度がどのように異なるかを検討することを目的とします。また、心房中隔欠損症に対する適切な閉鎖時期を検討するための知見を得ることを目指します。
研究の方法	対象患者様について、診療録から以下の項目の調査を行います。 年齢、性別、症状、血液検査、胸部単純 X 線、心電図、経胸壁心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、経食道心臓超音波検査のデータを後方視的に取得します。この研究のために新たな検査等は行いません。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院　小児循環器科　（氏名）内山　弘基 TEL:053-474-2222（代表） 小児循環器科外来　9:00～17:00　平日

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

（研究承認番号：　5319　）　2026 年　11 月　18 日承認